

Build your own Ford **Mustang** 1967 SHELBY GT-500™

第2回配本

2



METAL BODYWORK
SCALE **1:8**





第2回配本 組立内容

STAGE 6	排気システム(後部)を作る	25
STAGE 7	前輪を作る.....	29
STAGE 8	右前輪ブレーキ部分を作る.....	33
STAGE 9	左ドアとドアミラーを作る	37
STAGE 10	左ウインドウとヒンジ部分を作る	41
STAGE 11	左ドアのドアトリムとフィッティング部分を作る	45
STAGE 12	運転席を作る.....	49
STAGE 13	右ドアとドアミラーを作る	53
STAGE 14	右ウインドウとヒンジ部分を作る	57

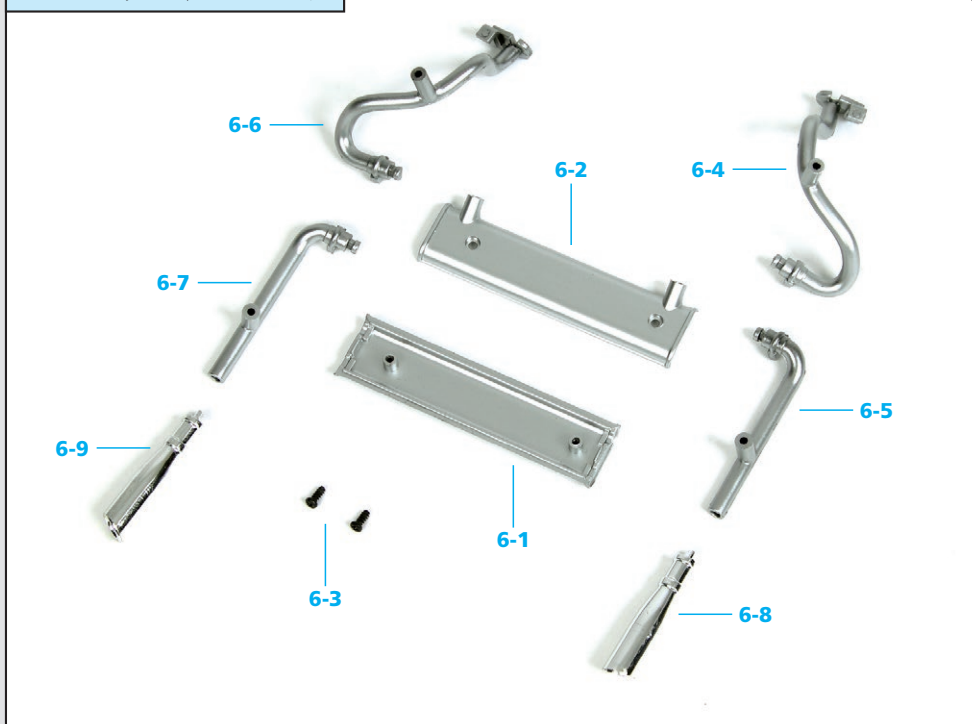


排気システム(後部)を作る

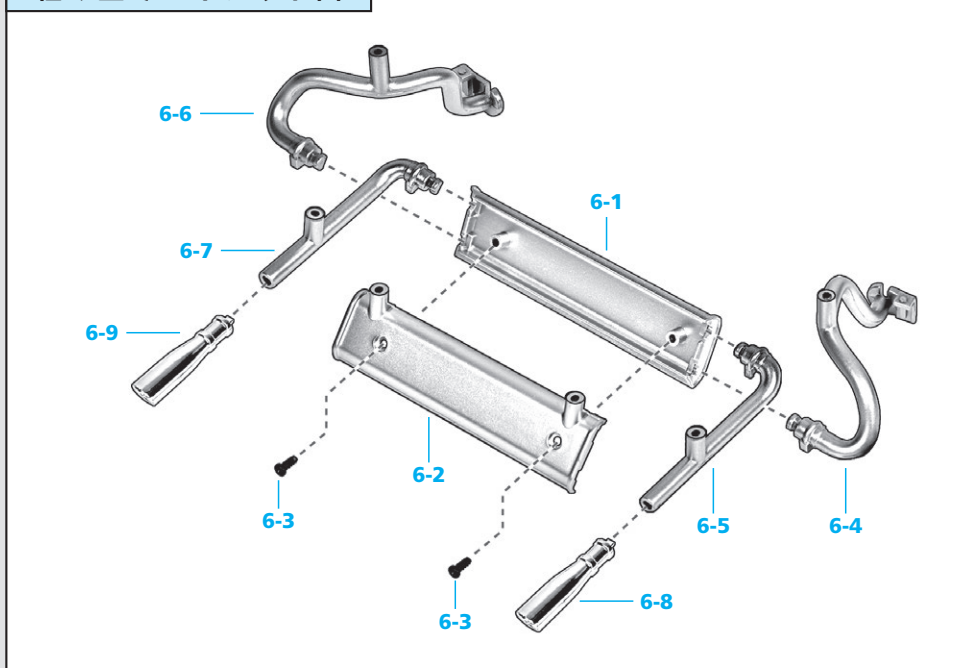
このステージのパーツ

- 6-1 サイレンサー下半部
- 6-2 サイレンサー上半部
- 6-3 ビス2.3×4mm(MP01)×2
- 6-4 右サイレンサーインレットパイプ(吸気管)
- 6-5 右エキゾーストパイプ(排気管)
- 6-6 左サイレンサーインレットパイプ(吸気管)
- 6-7 左エキゾーストパイプ(排気管)
- 6-8 右テールパイプ
- 6-9 左テールパイプ

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



Tips

●右と左

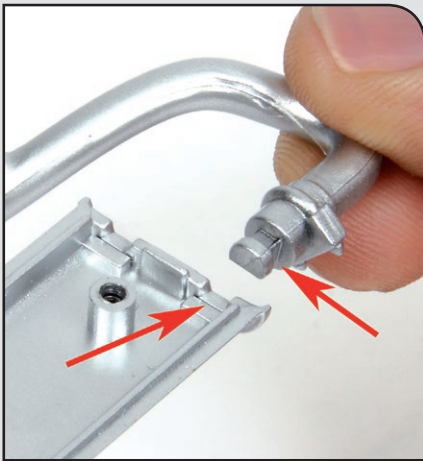
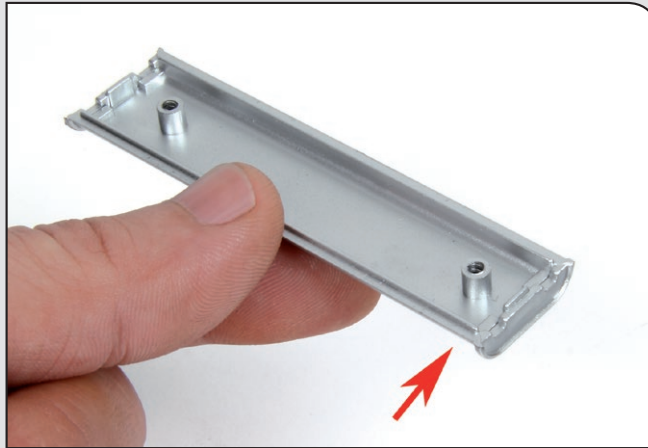
「右」と「左」という用語はドライバーの視点から見た場合の右左を指します。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



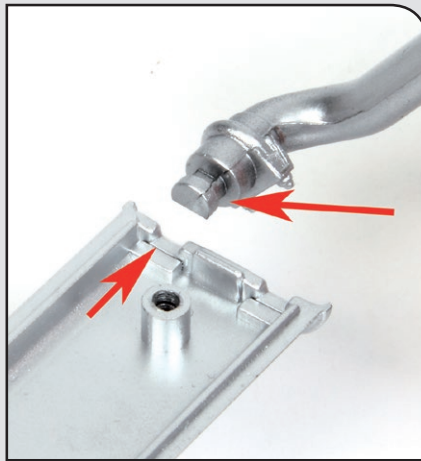
Step 6-A

サイレンサー下半部(6-1)の両端にはインレットパイプとエキゾーストパイプを取り付ける2つの溝があります。



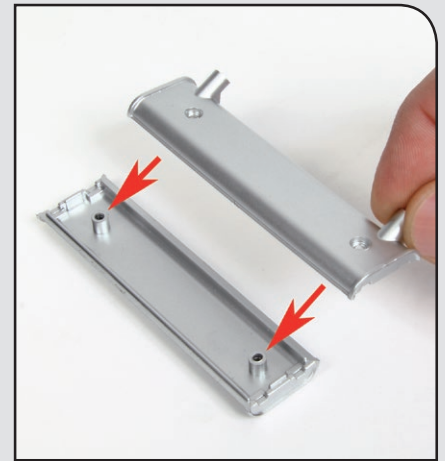
Step 6-B

右インレットパイプ(6-4)がサイレンサー下半部の後部の溝に合うかどうかを確認します。



Step 6-C

さらに右エキゾーストパイプ(6-5)が前部の溝に合うかどうかを確認します。

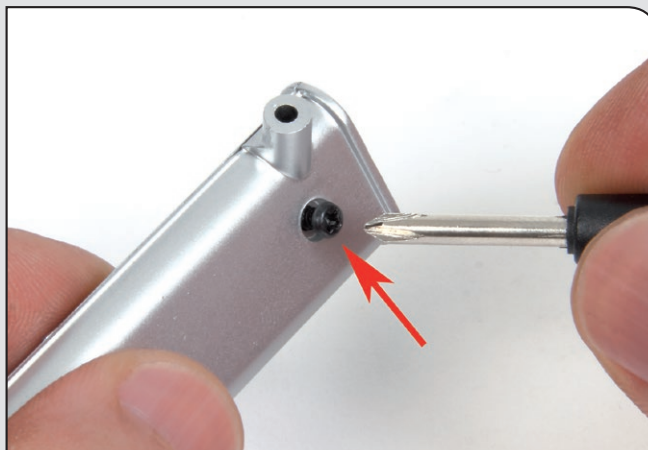


Step 6-D

サイレンサー下半部とサイレンサー上半部を合わせます。

Step 6-E

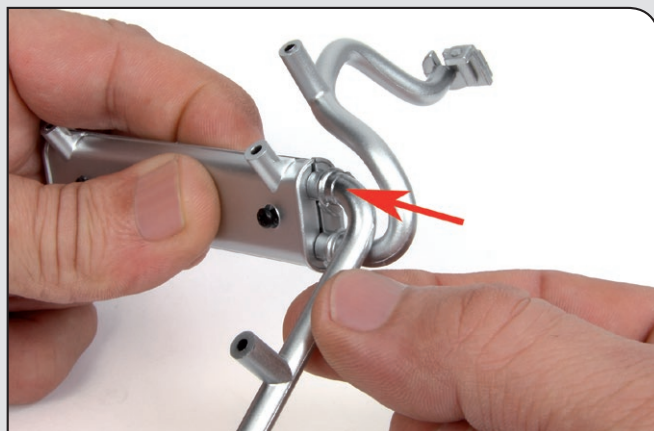
MP01のビス(6-3)を差し込み、ごく軽く締めます。サイレンサーに各パイプを差し込めるように隙間を残しておきます。





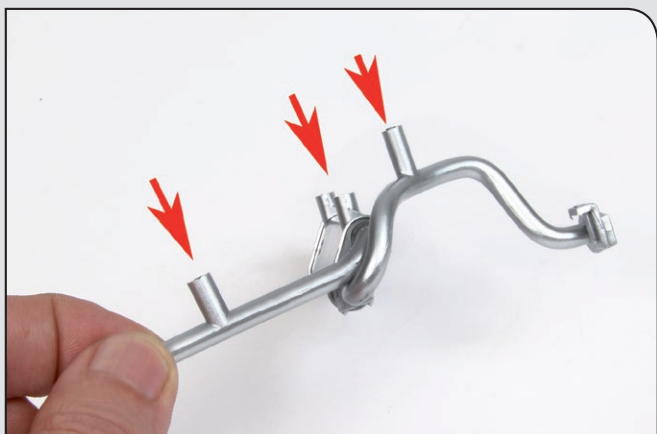
Step 6-F

サイレンサーを持って、写真の様に右インレットパイプを穴に差し込みます。



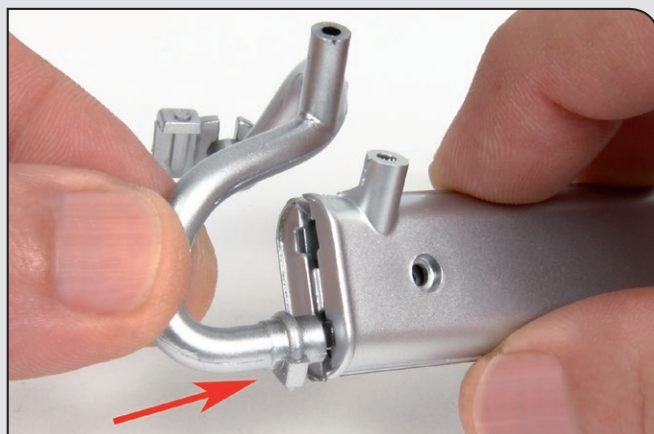
Step 6-G

インレットパイプを所定の位置に保持しながら、右エキゾーストパイプをもう片方の穴に差し込みます。両方のパイプが所定の位置に合わさったところで、ビスをしっかりと締めます。



Step 6-H

写真はサイレンサーに各パイプが組み合わさった状態です。取付ピンの突起がすべて同じ方向を向いています。

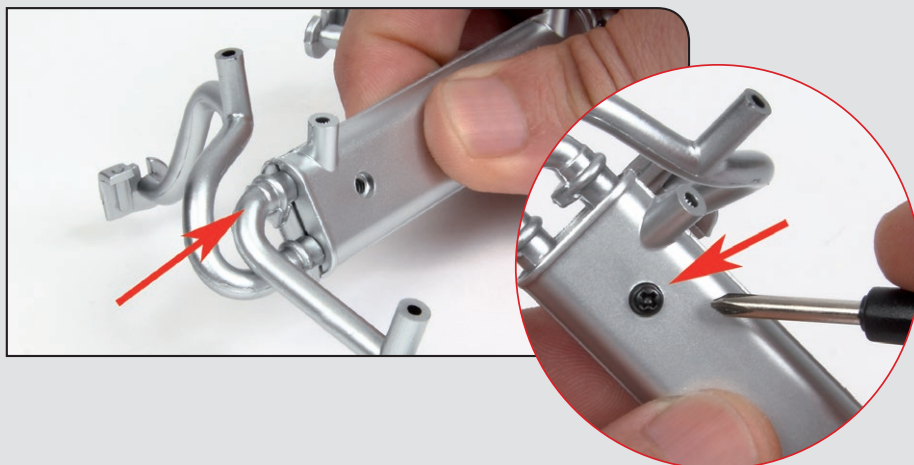


Step 6-I

左側も同様に左インレットパイプ(6-6)を穴に差し込みます。

Step 6-J

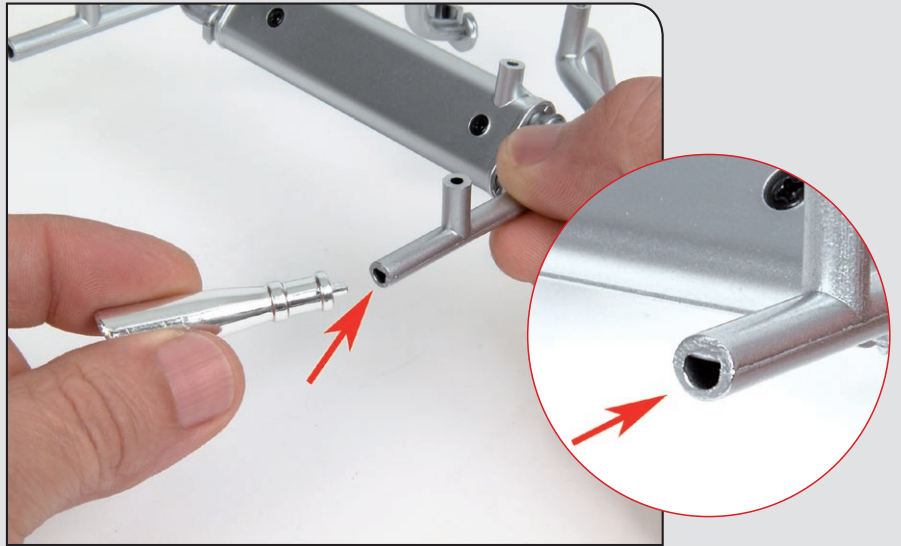
左エキゾーストパイプ(6-7)を穴に差し込みます。その後でMP01のビスでサイレンサーをしっかりと締めます。





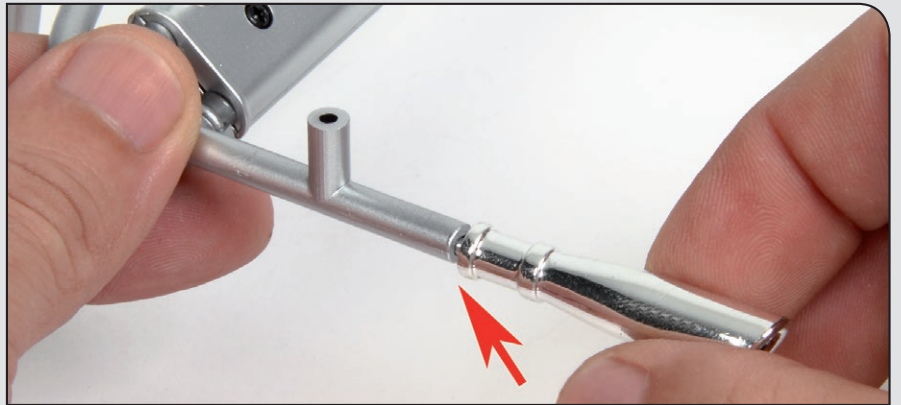
Step 6-K

右テールパイプ(6-8)を右エキゾーストパイプ(6-5)の先端にある穴に合わせます。穴はD型をしています。きっちり合うことを確認してから瞬間接着剤で接着します。接着剤の使用に際しては製造元の取り扱いの注意に従って下さい。

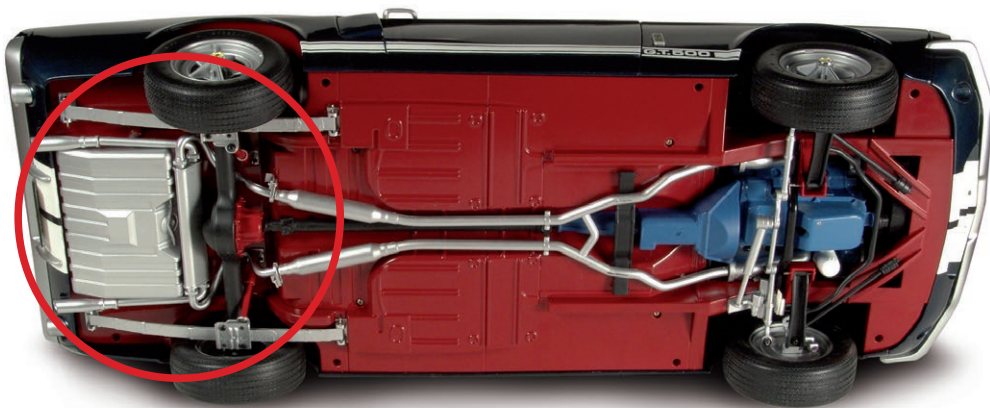


Step 6-L

左テールパイプ(6-9)も左エキゾーストパイプ(6-7)にきっちり合うかどうかを確認してから、接着剤で接着します。



STAGE COMPLETE



シャーシの赤色は、実車の防錆用の酸化亜鉛コーティングの色を再現したものです。



前輪を作る

このステージのパーツ

7-1 フロントホイール

7-2 フロントタイヤ

このステージのパーツ



技術的なヒント

タイヤをホイールに嵌め込むには、タイヤをお湯で十分に温めて(60℃～70℃で2～3分程度)、タイヤを柔らかくしてから嵌め込んで下さい。タイヤをお湯から取り出す時はトングを使用する等、やけどをしないよう十分に注意して下さい。

更にホイールとタイヤにタイヤワックスを塗布すると嵌め込みやすくなります。(タイヤワックスはカーショップ、ホームセンターなどで購入できます) 作業は下にタオルを敷くなどして、滑らないように注意して下さい。



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

組み立てレイアウト図





Step 7-A

29ページの技術的なヒントで述べた方法でタイヤ(7-2)を少し柔らかくし、タイヤがまだ温かいうちにホイール(7-1)に嵌め込みます。

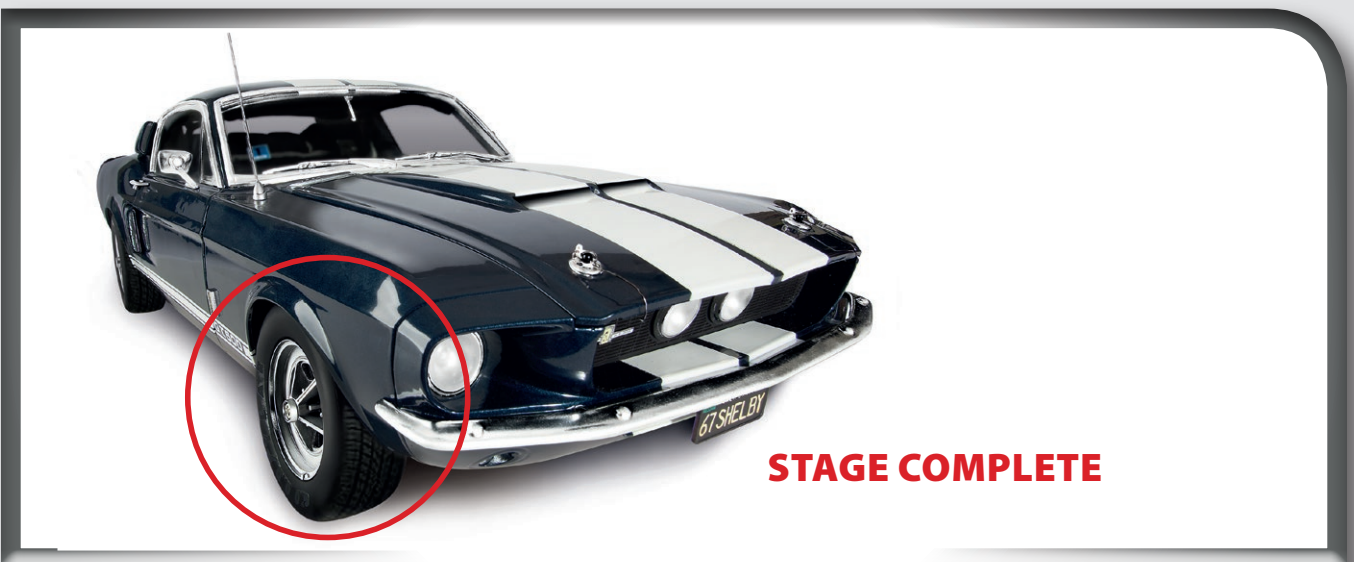


Step 7-B

タイヤをホイールに正しく装着して、タイヤがしっかりと固定されていることを確認します。タイヤが冷えて固定されるまでに両側が均等になるように装着して下さい。

Step 7-C

これで前輪2つが揃いました。今回作った前輪のホイールカバーは次のステージで取り付けます。

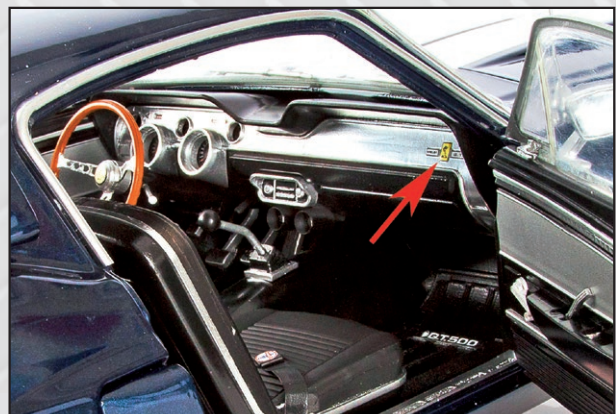
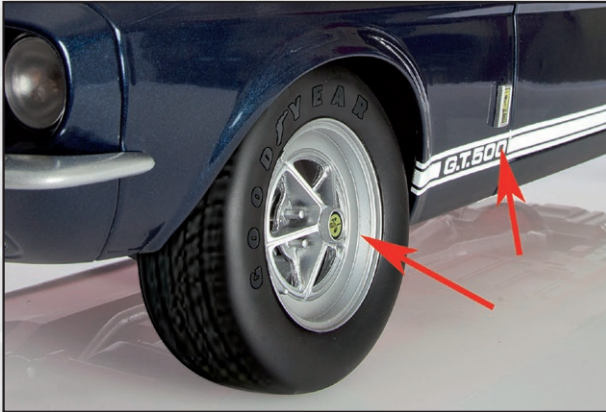


STAGE COMPLETE



Shelbyのロゴ

実際のMustang Shelby GT-500には多くのShelbyロゴのデザインが施されています。
このスケールモデルもそれらのロゴをしっかり再現しています。





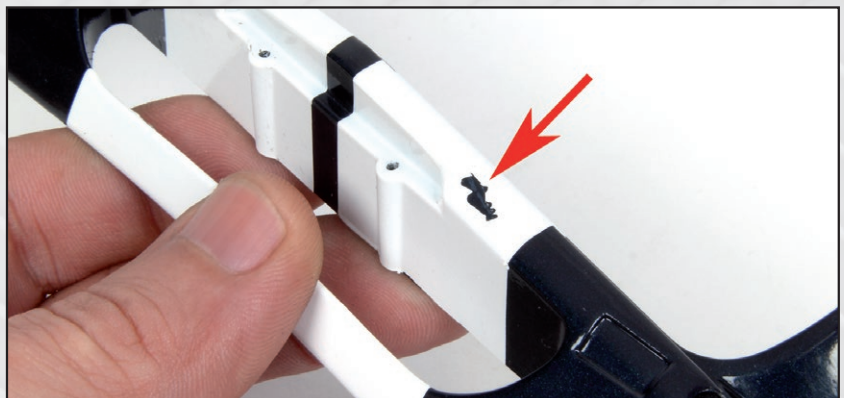
部品の扱い方と保管の仕方

このモデルは実物の車をできるだけ精緻に再現するため細かい部品が多くあります。そのため壊れやすいパーツもありますので、組み立てたり保管する際は十分気を付けて下さい。また、直ぐに使わないパーツや予備のビス等はパーツリストに記載されたパーツ記号を書き込んだ透明袋等に入れて保管しましょう。そうすることで、後で使用する際にパーツを探しやすくなります。

組み立て作業は、部品を破損や傷から守るために、スポンジやフェルト等の柔らかい素材でできたマットの上で行うことを推奨します。



ボディのホワイトストライプの部分は特に傷が目立ちやすくなる分です。組み立てに必要な場合を除いて、できるだけその部分は触らないよう、特に固いものと接触しないように気を付けましょう。矢印部分のような傷が付いてしまうと、せっかくの外観を損ねてしまいます。



メタリックカラーでコーティングされた部品も傷が付きやすいですので、これらの扱いも注意して下さい。





右前輪ブレーキ部分を作る

このステージのパーツ

- 8-1 ステアリングナックル
- 8-2 ブレーキディスクシールド
- 8-3 ブレーキディスク
- 8-4 ブレーキキャリパー
- 8-5 ビス1.2×3mm(MD04) ×2
- 8-6 ビス2.3×3mm(MD02) ×2
- 8-7 シェルビーロゴホイールカバー

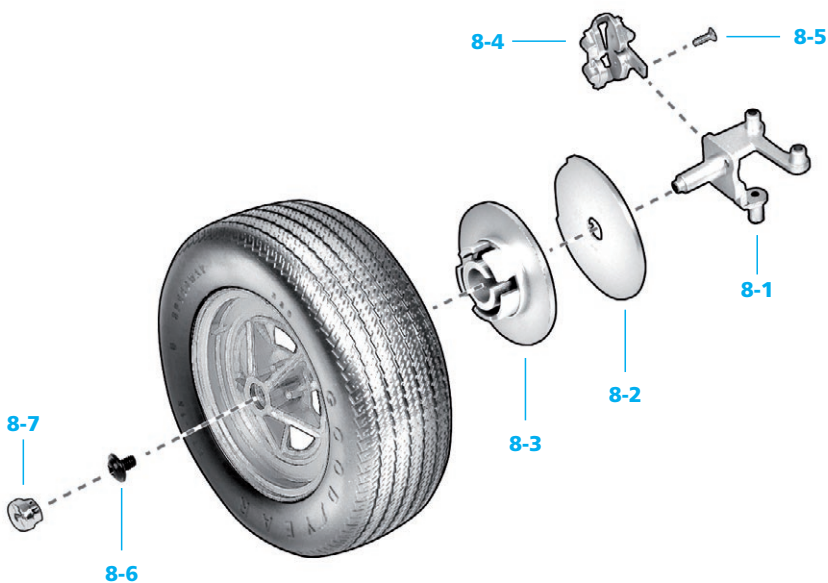
このステージのパーツ



スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

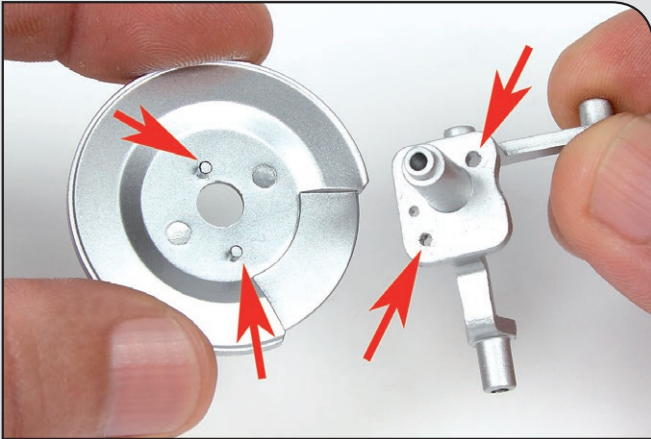
組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

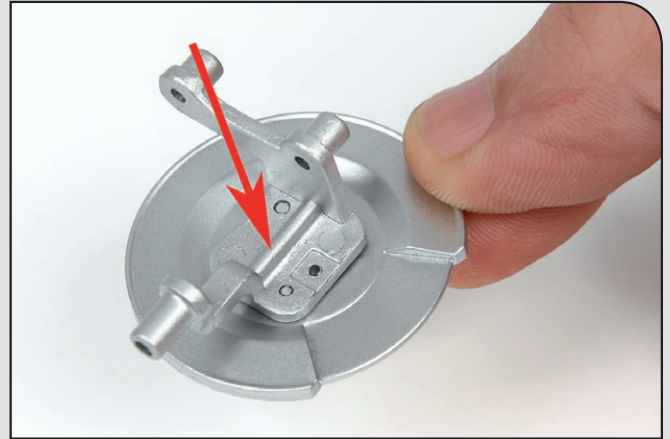
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 8-A

ステアリングナックル(8-1)とブレーキディスクシールド(8-2)の突起部分と穴の開いた部分(矢印)がきちんと合うかどうかを確認します。

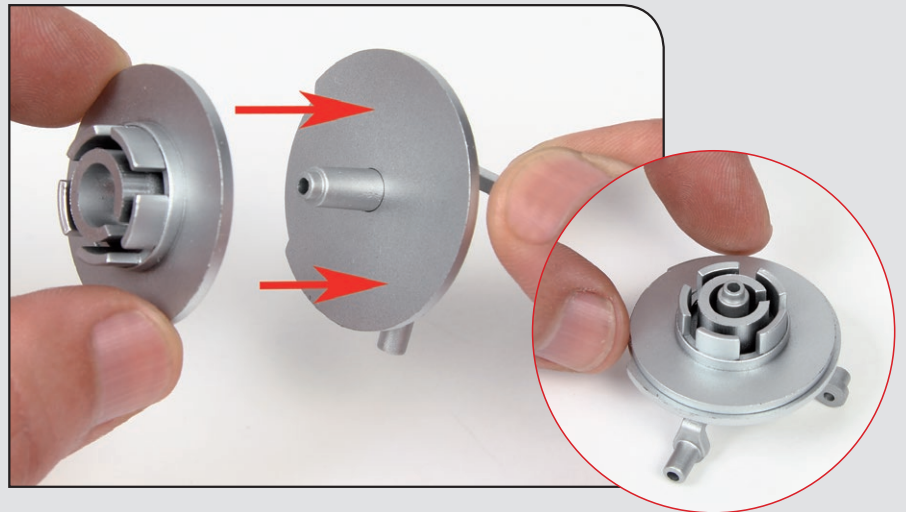


Step 8-B

ステアリングナックル(8-1)をブレーキディスクシールド(8-2)に押し込みます。

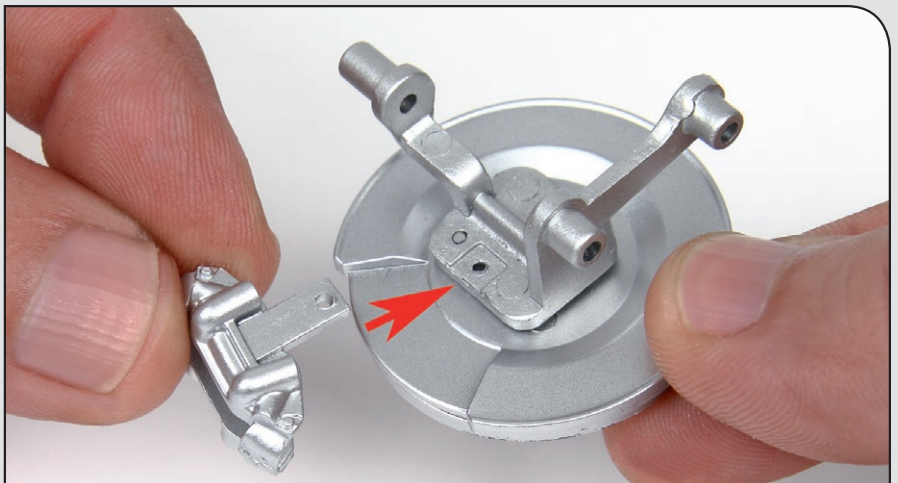
Step 8-C

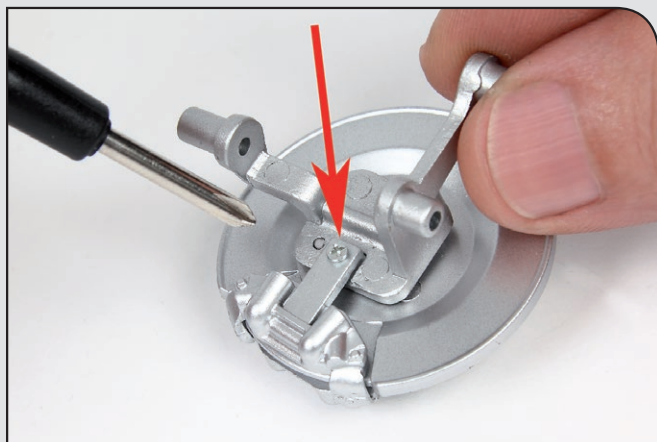
次にブレーキディスク(8-3)を持ち、その平らな面とステアリングナックルの平らな面を合わせます。ステアリングナックルの心棒とブレーキディスク中央の穴が合わさり、ブレーキディスクが回転できるようになっていることを確認します。



Step 8-D

ブレーキキャリパー(8-4)をブレーキディスクシールドの凹部の位置に合わせて、それぞれの穴の位置がぴったり合うようにします。





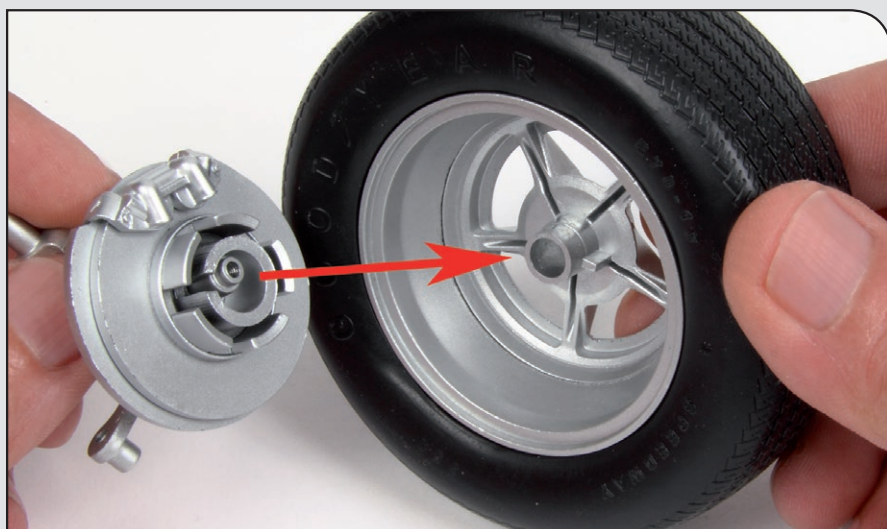
Step 8-E

MD04のビス(8-5)で締めます。



Step 8-F

ブレーキディスクはキャリパーによって支えられることとなりますが、それでもディスク自体は回転できるようになっています。



Step 8-G

ブレーキディスクを前輪に取り付けます。



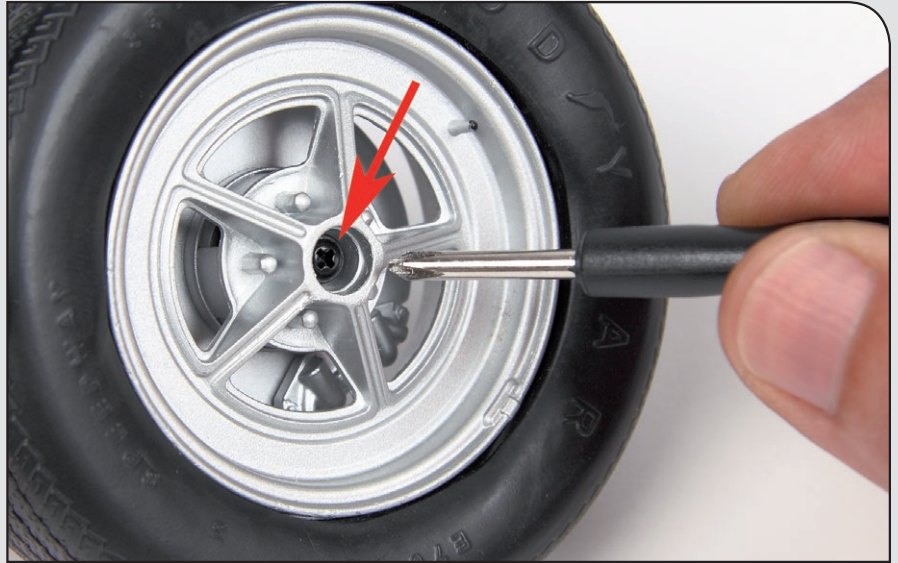
Step 8-H

ホイールの内側にある突起部分(挿入図矢印)とブレーキディスクがの凹部が合うように回しながら前輪とブレーキディスクを合わせます。



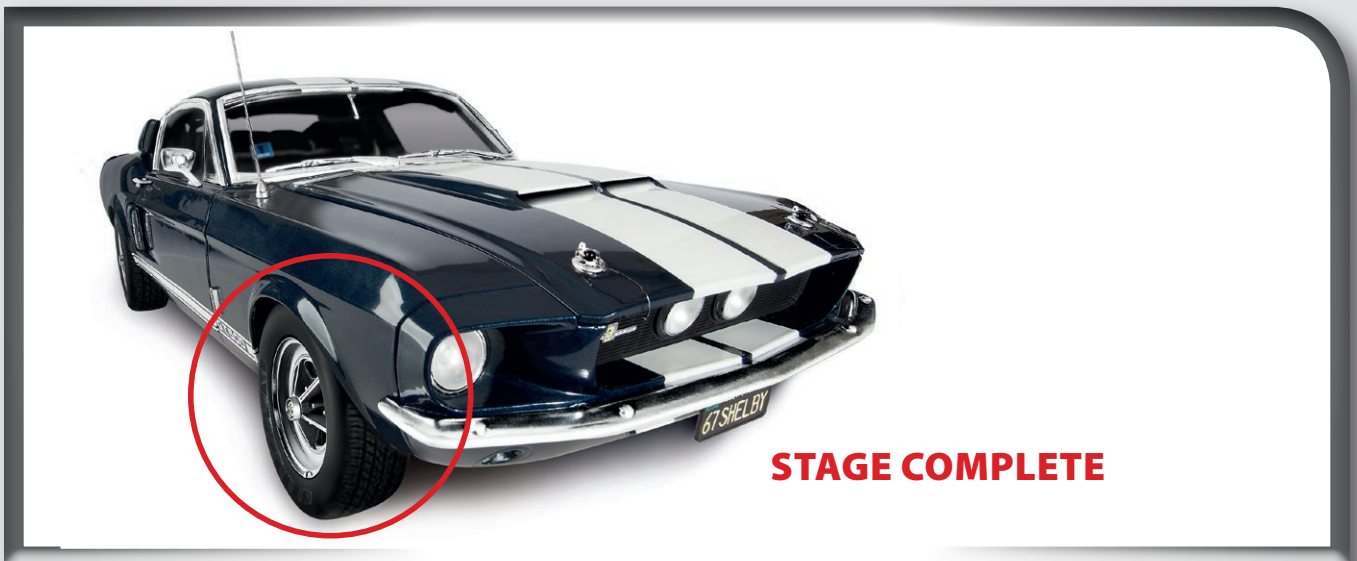
Step 8-I

MD02のビス(8-6)をホイール中央の穴に差し込み、ブレーキディスクが所定の位置に固定されるようにビスを締めます。



Step 8-J

Shelbyロゴの入ったホイールカバー(8-7)をホイール中央の穴に取り付けます。



STAGE COMPLETE



左ドアとドアミラーを作る

このステージのパーツ

- 9-1 左サイドミラー
- 9-2 左ドア
- 9-3 ビス1.8×3.5mm(MD05) × 2
- 9-4 左ドアハンドル
- 9-5 ビス1.2×3mm(MP02) × 1

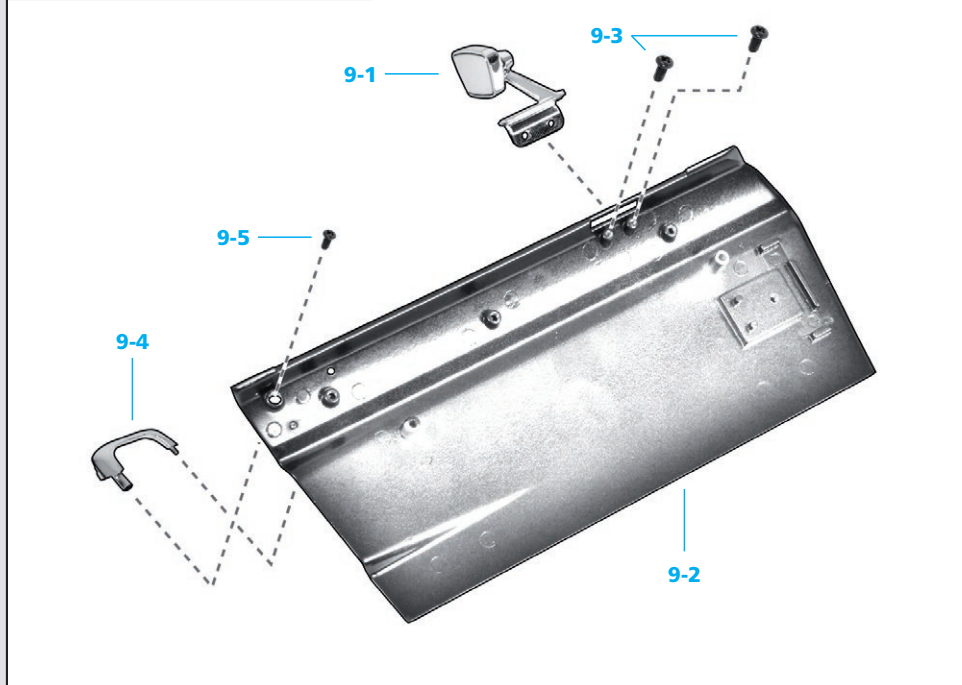
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

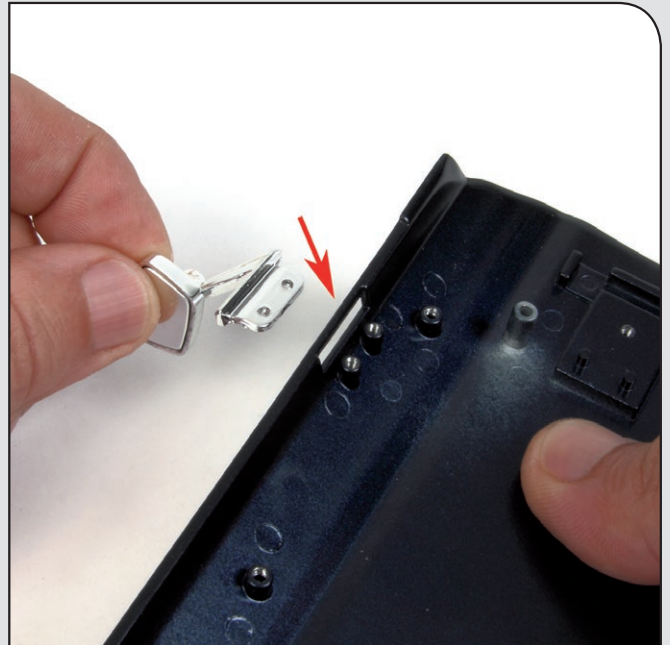
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 9-A

左サイドミラーの形を確認してください。これからの組み立て作業中はミラーの部分（ベース部分ではない）を持って行きます。



Step 9-B

サイドミラーのミラー面が写真のように手前を向くように持ち、ドアに開いている細長い穴にサイドミラーのベース部分を差し込みます。



Step 9-C

サイドミラーのベース部分を差し込んだ後、ドア内側の細長い穴の位置に合わせるようにします。



Step 9-D

ドアの細長い穴とミラーベースの穴の位置を合わせます。



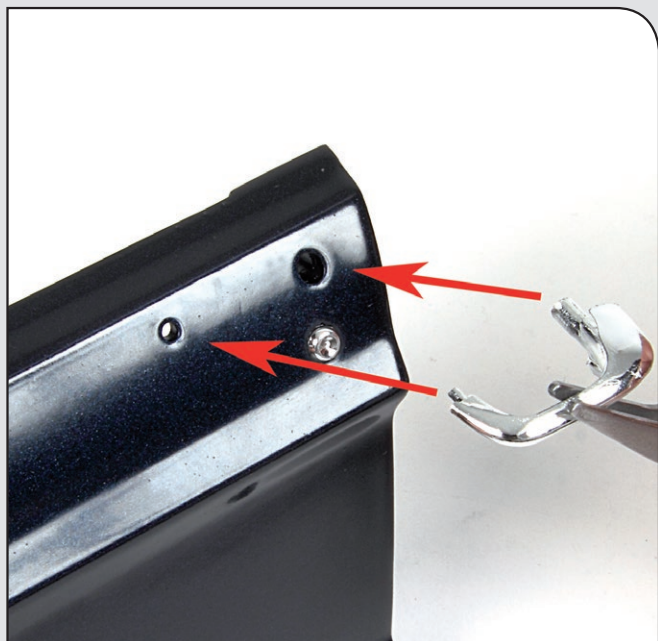
Step 9-E

MD05のビス2本でミラーベースを締めます。



Step 9-F

正確にミラーが取り付けられると、写真のようになります。



Step 9-G

次にハンドル(9-4)の突起部をドアの穴の位置に合わせます。



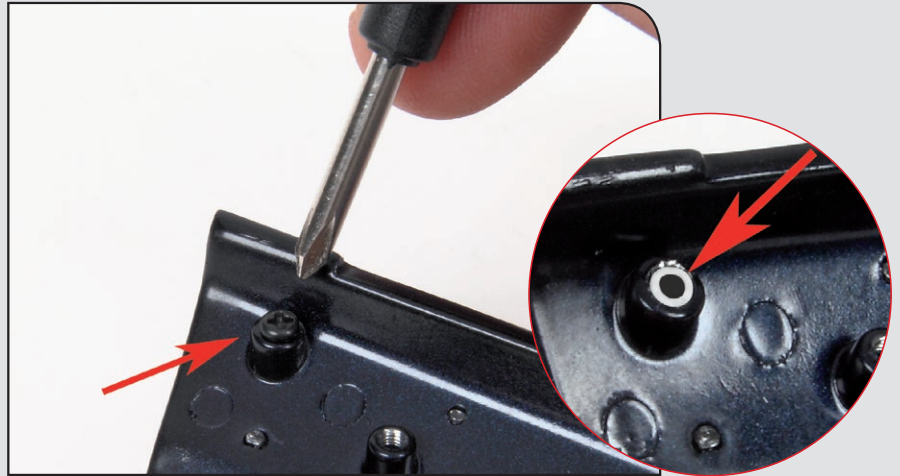
Step 9-H

ハンドルを押し込みます。



Step 9-I

MP02のビス(9-5)でハンドルをドアに固定します。



Step 9-J

写真は左ドアとサイドミラー、ハンドルが取り付けられたところです。



STAGE COMPLETE





左ウインドウとヒンジ部分を作る

このステージのパーツ

- 10-1 左ウインドウ
- 10-2 ビス1.8×3.5mm(MD05)
×3
- 10-3 ドアヒンジ
- 10-4 ヒンジプレート
- 10-5 ビス2.3×4mm(MD06)
×1

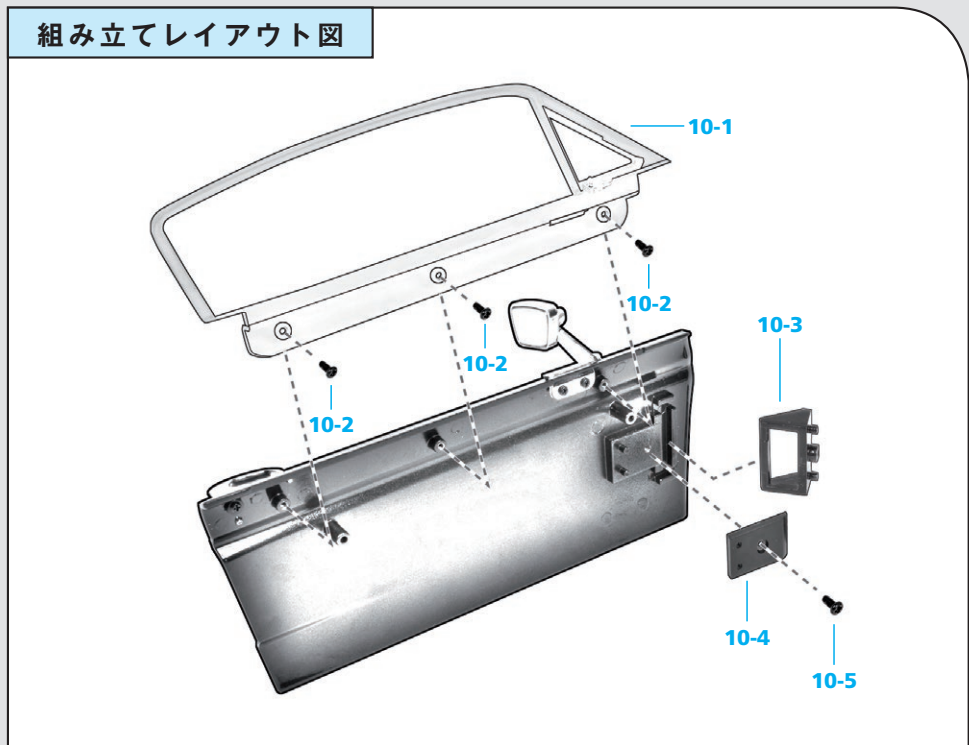
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



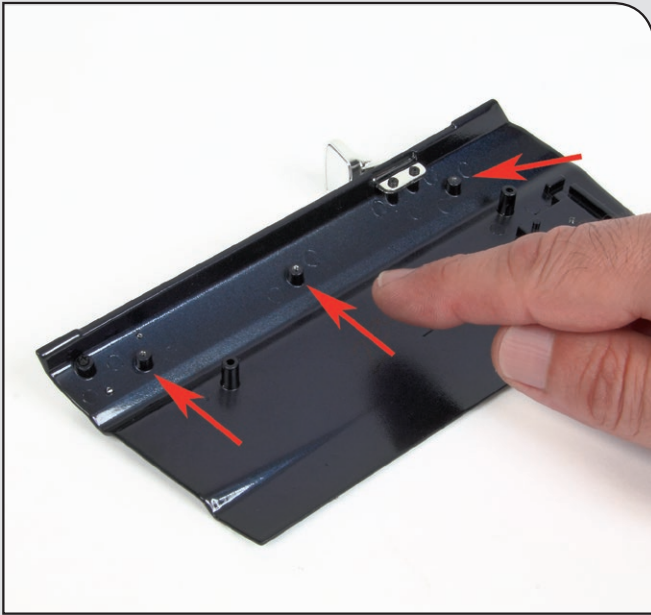
組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

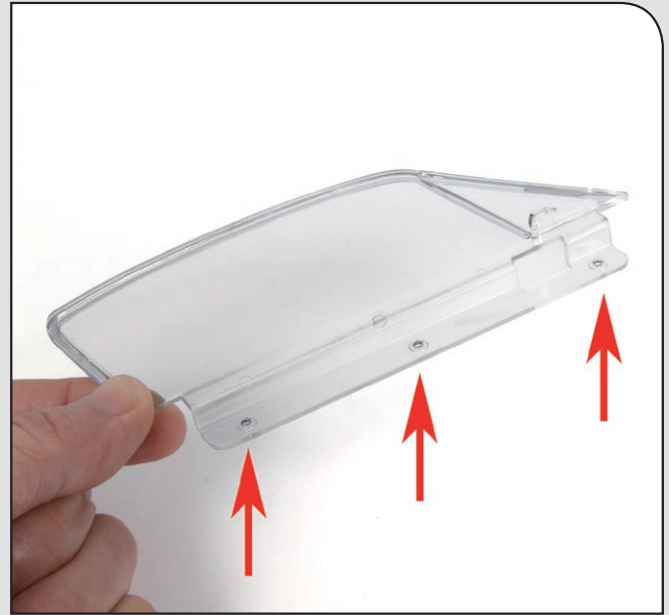
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



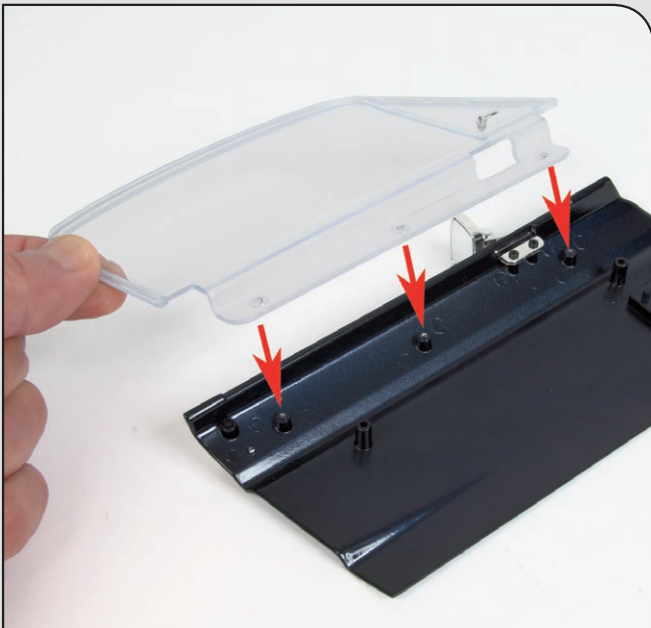
Step 10-A

左ドアを作業する台の上に置きます。その際ミラーやハンドル、ドアに傷が付かないように慎重に作業を行って下さい。ドアの内側に3つの突起部(矢印)があるのを確認します。



Step 10-B

左ウインドウを写真のように持ち、ウインドウ下部に3つの穴があることを確認します。



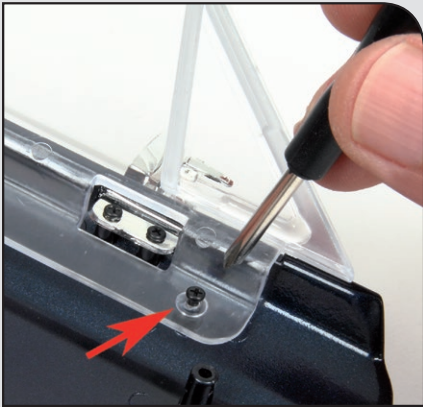
Step 10-C

ドア内側の突起部とウインドウ下部の穴の位置を合わせます。



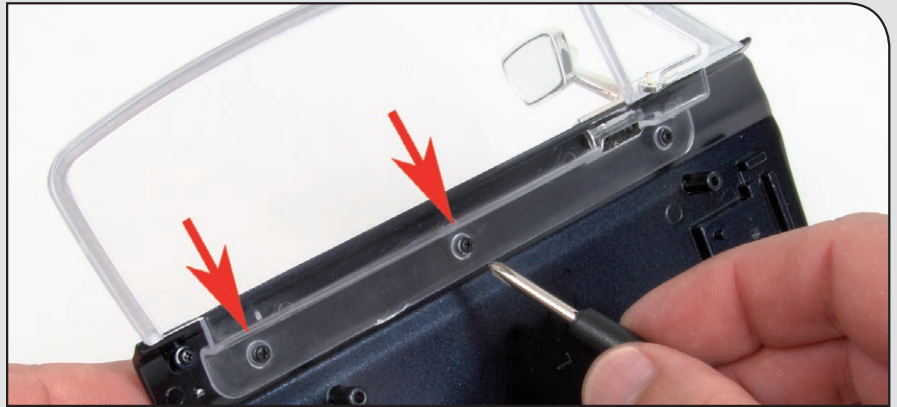
Step 10-D

ウインドウ下部の凹部とミラーベースの位置(挿入図)および、他の丸穴とドア内側の突起部の位置がきっちり合っていることを確認します。



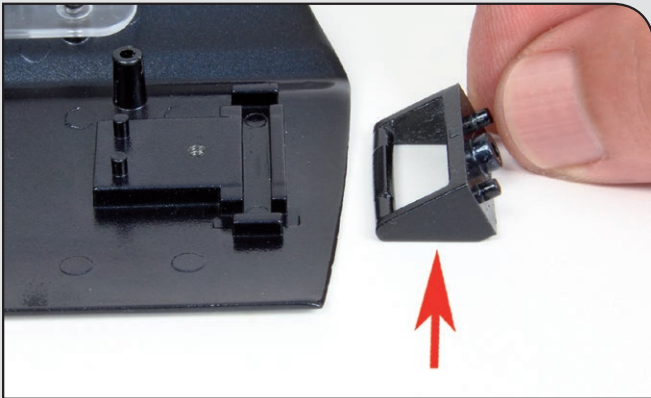
Step 10-E

ミラーベースのすぐ下にある窓の穴にMD05のビス(10-2)を差し込み半締めします。



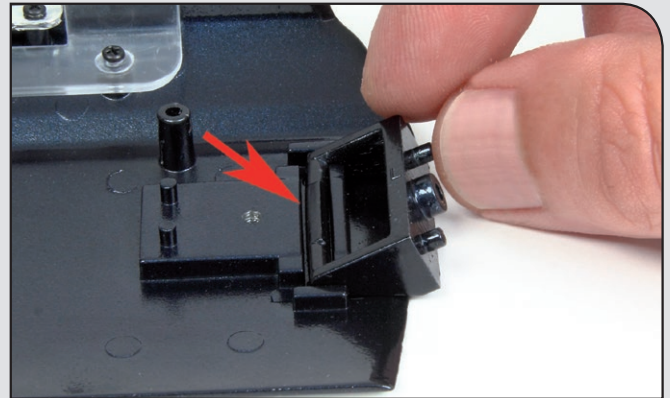
Step 10-F

MD05のビス(10-2)で他の2つの穴(矢印)も半締めします。その後で、3か所全てをしっかりと締めます。



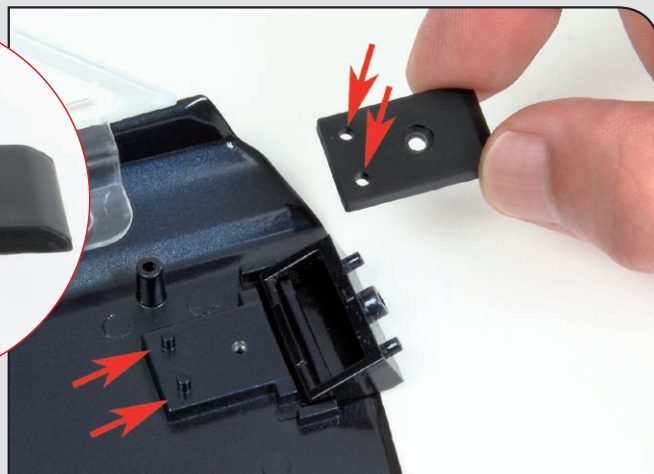
Step 10-G

写真のようにヒンジ(10-3)を持ちます。



Step 10-H

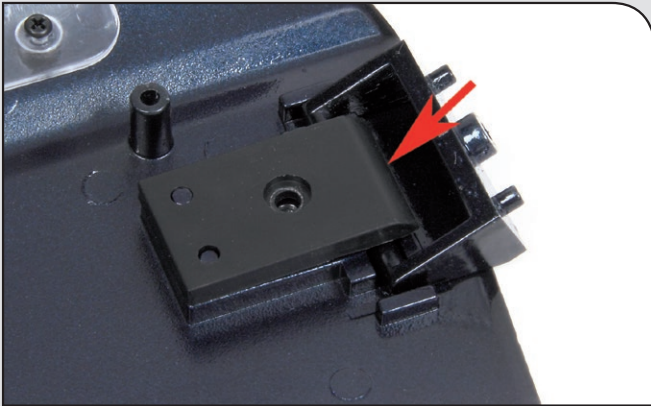
写真のようにドア内側の溝の部分(矢印)にヒンジを差し込みます。



Step 10-I

ヒンジプレート(10-4)の穴部をドア内側の突起部(矢印)と合わせます。

注：実際のヒンジプレートの形状は写真のものと異なりますが組み立てに支障はありません。



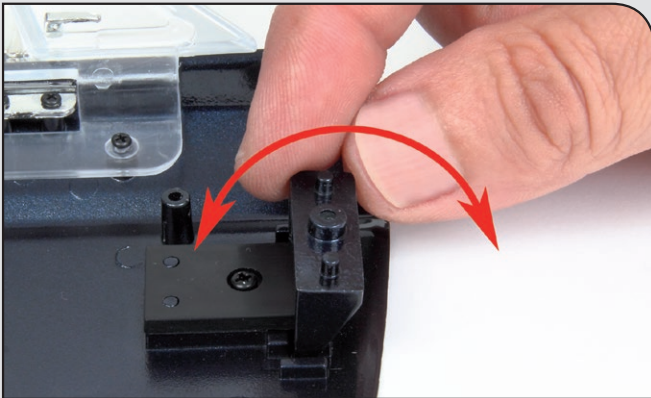
Step 10-J

プレートがヒンジを覆うように定位置まで下げます。



Step 10-K

プレートをMD06のビス(10-5)で固定します。



Step 10-L

ドアが車に取り付けられたときにドアが開閉できるように、ヒンジが自由に回転することを確認してください。回転が十分でない場合は、ビスを少し緩めます。



Step 10-M

完成するとドアは写真のようになります。

STAGE COMPLETE





左ドアのドアトリムと フィッティング部分を作る

このステージのパーツ

- 11-1 左ドア内側
- 11-2 下部パネル
- 11-3 ビス2.3×4MM(MP01)×2
- 11-4 ドアハンドルマウント
- 11-5 ドアハンドル
- 11-6 ビス1.2×3MM(MP02)×3
- 11-7 ビス2.3×3MM(MP03)×1
- 11-8 ウィンドウクラック
- 11-9 ビス2.3×4mm(MP06)×2
- 11-10 上部パネル

スペアパーツ

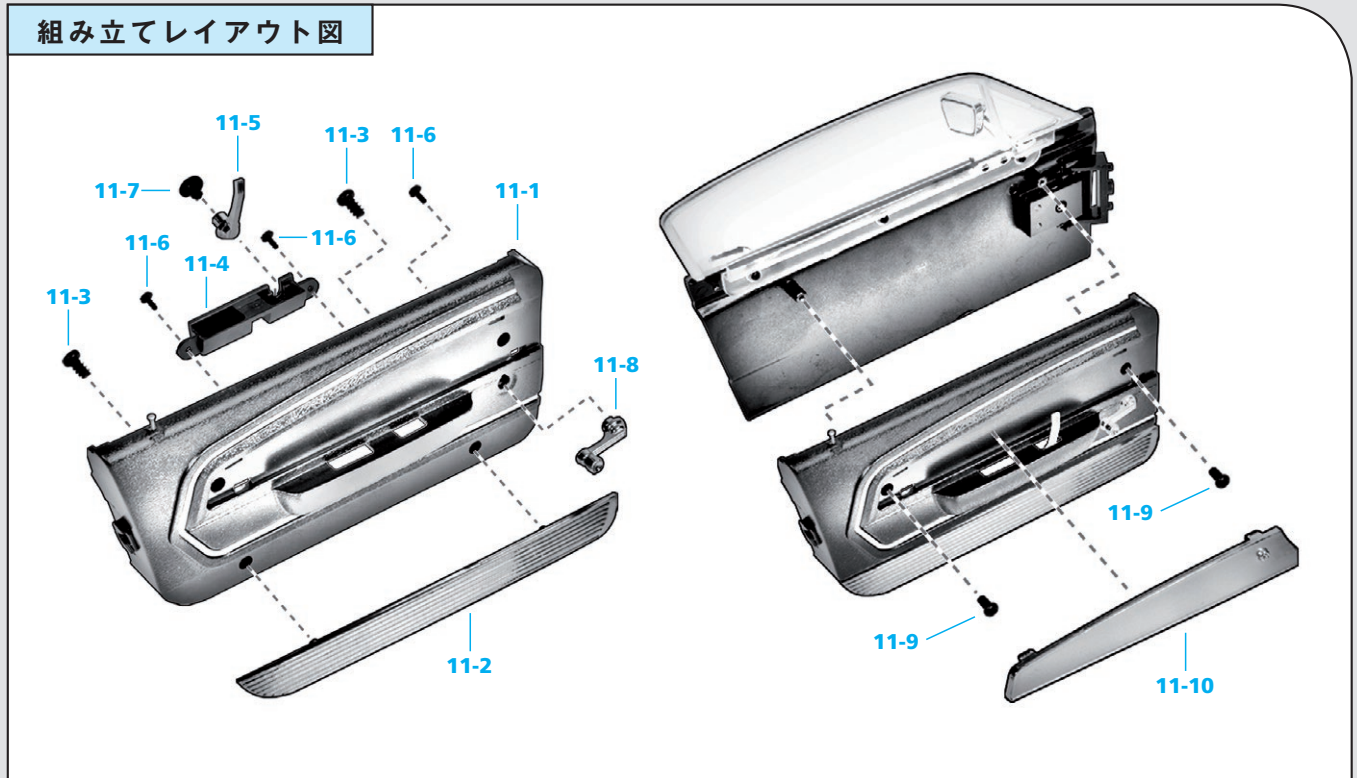
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

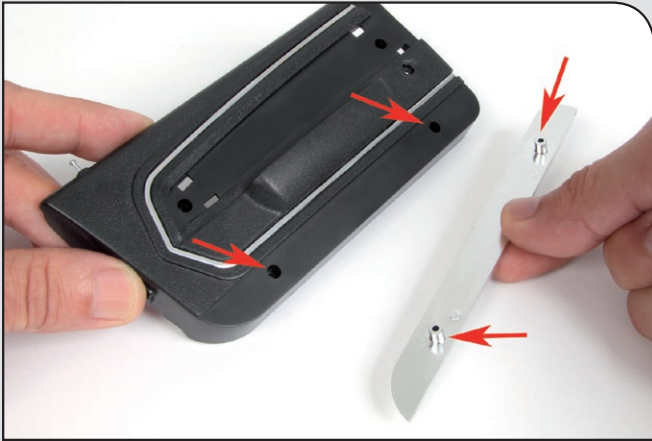
注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図





Step 11-A

下部パネル(11-2)の突起部と左ドア内側(11-1)の穴部を合わせます。



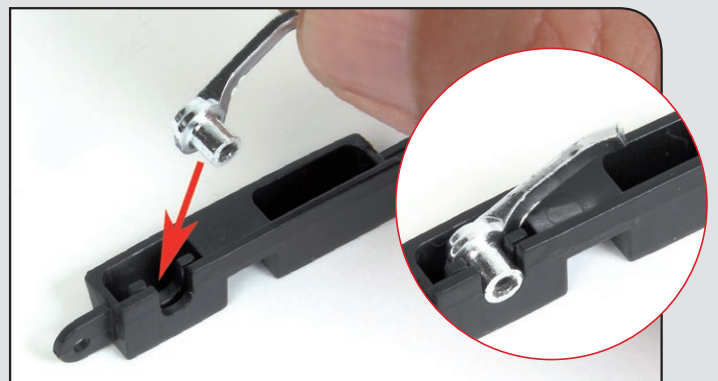
Step 11-B

下部パネルを押し込みます。



Step 11-C

2本のMP01のビス(11-3)で下部パネルを固定します。



Step 11-D

ドアハンドル(11-5)をドアハンドルマウント(11-4)の対応する凹部に取り付けます。

Step 11-E

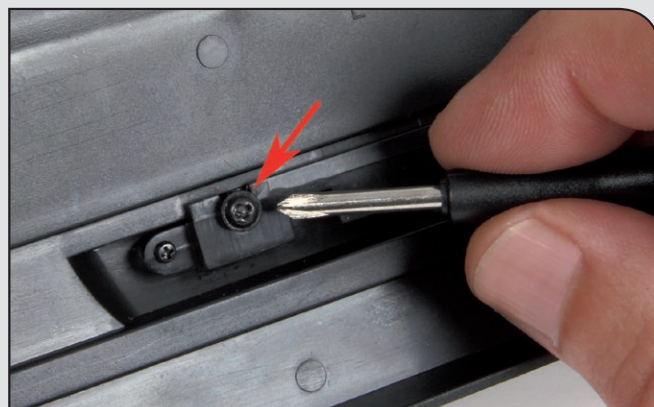
マウントに入れたドアハンドルを持ち、左ドア内側の所定の位置の左側穴部に挿入図のように差し込みます。





Step 11-F

ドアハンドルマウントの両端にある穴に2本のMP02のビスを入れて締めます。



Step 11-G

ドアハンドルをMP03のビス(11-7)で固定します。ドアハンドルは自由に動くようになっている必要があります。

Step 11-H

ウィンドウクランク(11-8)の後端部をドアの内側の穴に差し込みます。矢印のように凹凸部を合わせて下さい。



Step 11-I

ウィンドウクランクをMP02のビス(11-6)で固定します。クランクはステップ11-Hの挿入写真に示された位置に保持されるように注意して下さい。



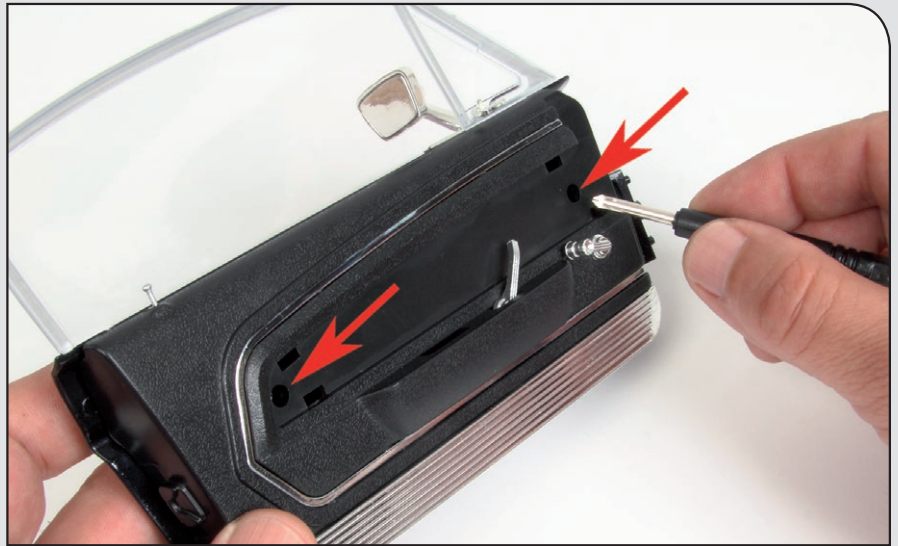
Step 11-J

左側ドア外側の突起部と左ドア内側の穴部を合わせます。



Step 11-K

MP06のビス(11-9)で内側部と外側部を固定します。



Step 11-L

上部パネル(11-10)の裏面にある突起部をドア内側の対応する穴部に合わせます。その際上部パネルをドアハンドルの位置が写真の位置になるように注意して下さい。



Step 11-M

上部パネルをドア内側に押し込みます。

STAGE COMPLETE





運転席を作る

このステージのパーツ

- 12-1 左シートベース
- 12-2 左シート
- 12-3 ビス2.3 × 4mm (MP01) × 4

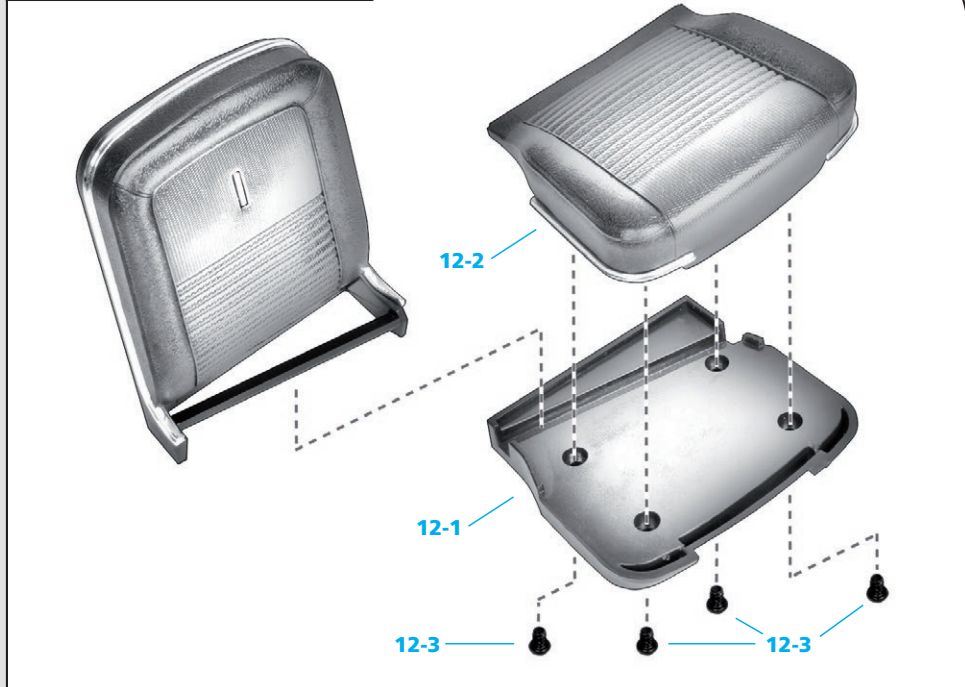
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

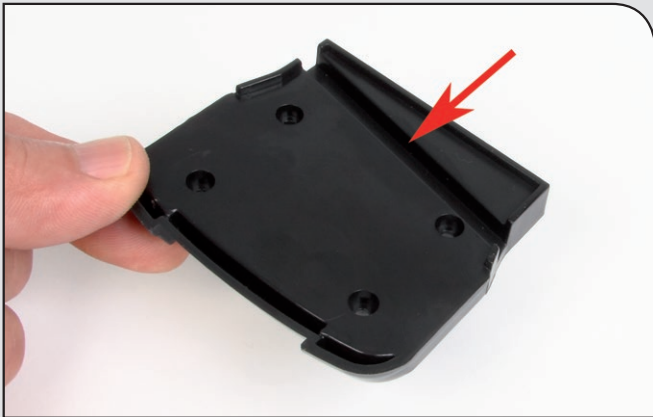
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 12-A

左シート(12-2)の突起部と左シートベース(12-1)の穴部を確認します。



Step 12-B

背もたれ(Stage5で制作)を取り付けるための斜めの溝がシートベースの後方にあります。



Step 12-C

背もたれをシートベースの溝に合うように取り付けます



Step 12-D

背もたれのバーの部分をシートベースの溝に嵌め込みます。



Step 12-E

シートベースと背もたれの上に左シート(12-2)の後端部を挿入します。



Step 12-F

上の写真は、シートベースと背もたれの上にシート後端部が挿入された状態です。



Step 12-G

シート前面のフラップを少し前方に引き、ベースの前面と重なるようにします。



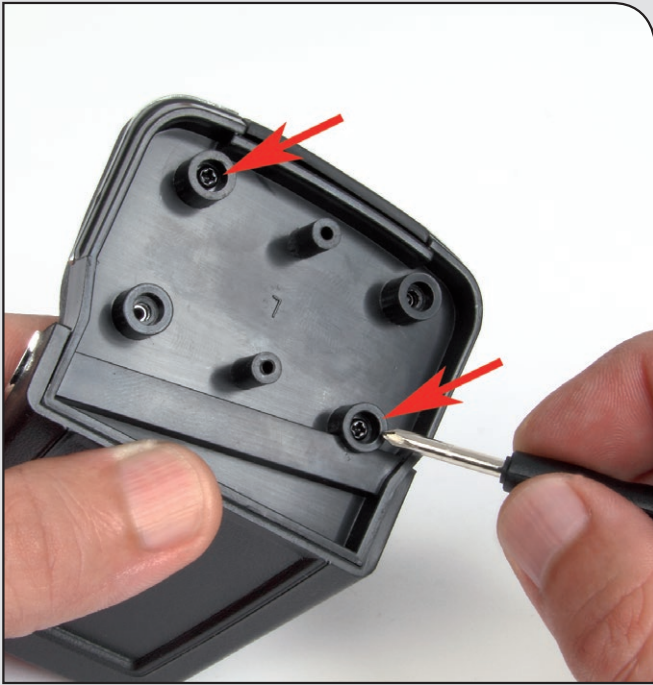
Step 12-H

シートの突起部がベースの穴部と揃っていることを確認してから、嵌め込みます。



Step 12-I

MP01のビス(12-3)をシートベースの下側にある穴部に差し入れ締めます。



Step 12-J

反対角側の穴部をMP01のビスで締めます。



Step 12-K

残りの2か所の穴部もMP01のビスで締めます。



Step 12-L

左シートが完成しました。背もたれが前後に動くことを確認してください。





右ドアとドアミラーを作る

このステージのパーツ

- 13-1 右サイドミラー
- 13-2 右ドア
- 13-3 ビス1.8×3.5mm (MD05)×2
- 13-4 右ドアハンドル
- 13-5 ビス1.2×3mm(MP02)×1

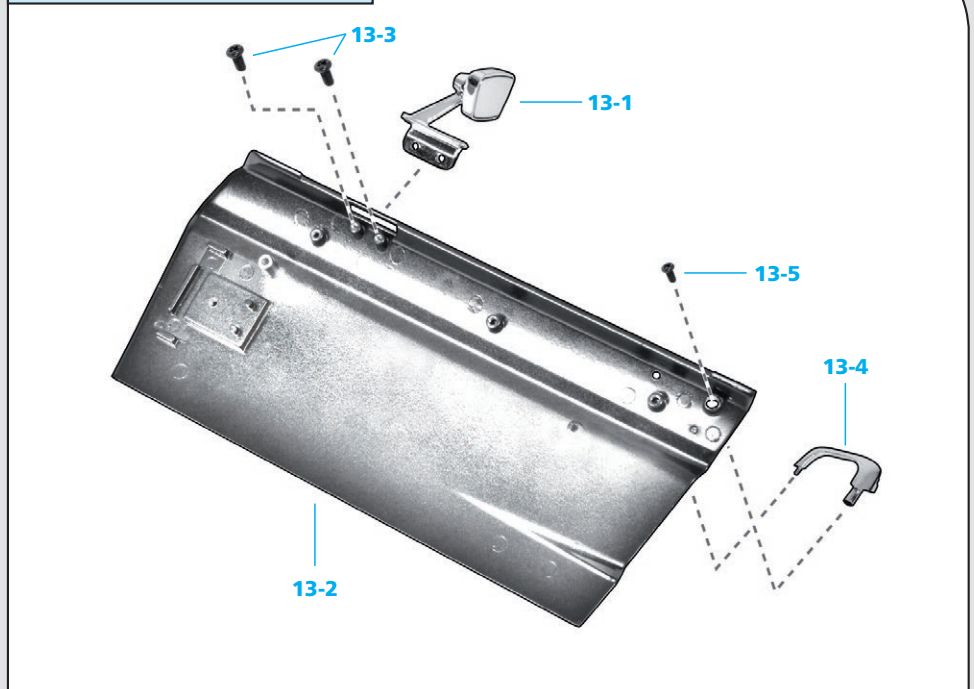
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 13-A

サイドミラー(13-1)のミラー面が右ドア(13-2)に対して写真のように手前を向くように持ちます。



Step 13-B

サイドミラーのベース部分をドアの内側の細長い穴に差し込みます。



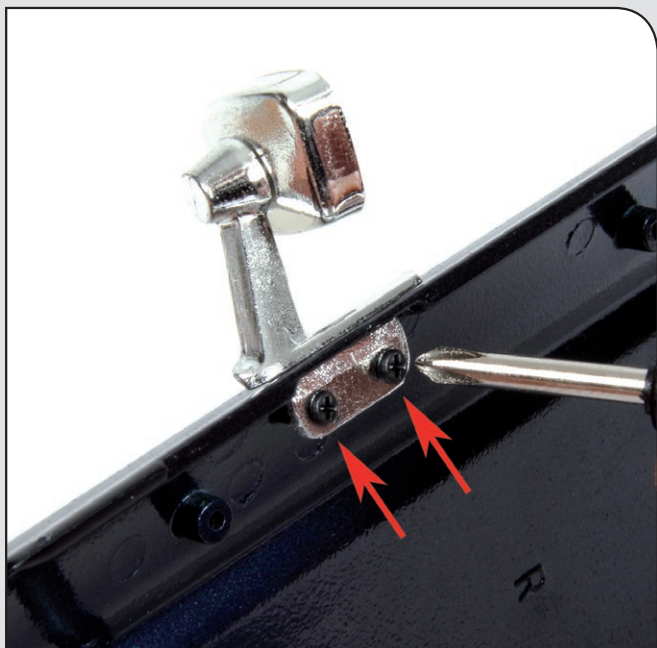
Step 13-C

ミラーの基部をドア内側の細長い穴に合わせます。



Step 13-D

ドアの細長い穴とミラーベースの穴の位置をきっちり合わせて下さい。



Step 13-E

MD05のビス(13-3)2本でミラーベースを締めます。



Step 13-F

正確にミラーが取り付けられると、写真のようになります。



Step 13-G

次にドアハンドル(13-4)の突起部をドアの穴の位置に合わせます。



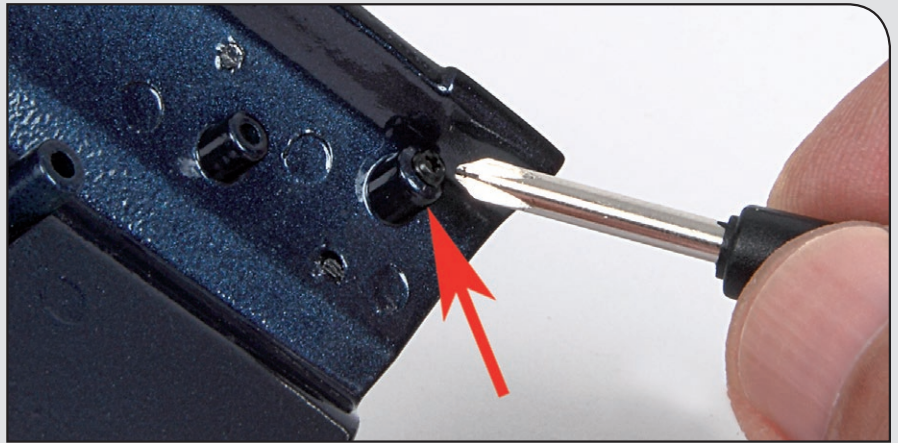
Step 13-H

ドアハンドルを押し込みます。



Step 13-I

MD05 のビス(13-5)でハンドルをドアに固定します。



Step 13-J

写真は右ドアとサイドミラー、ハンドルが取り付けられたところです。



STAGE COMPLETE





右ウインドウとヒンジ部分を作る

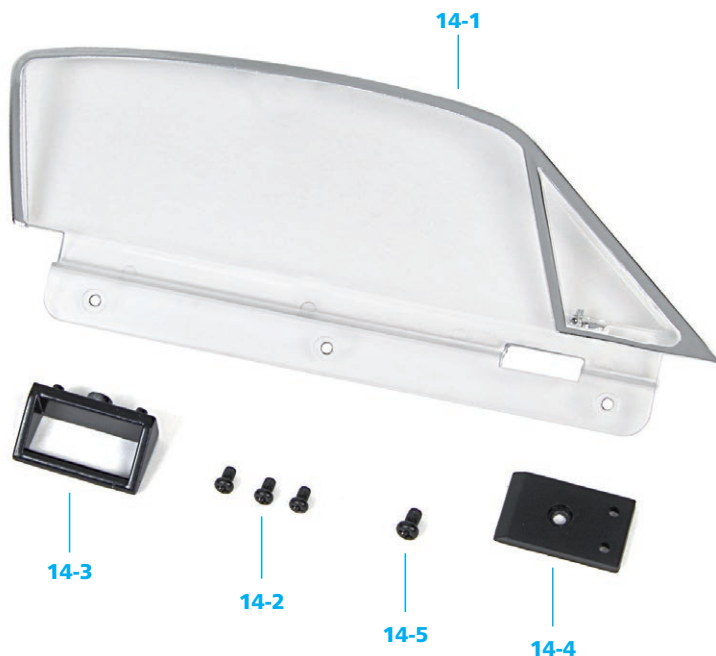
このステージのパーツ

- 14-1 右ウインドウ
- 14-2 ビス1.8 × 3.5mm (MD05) × 3
- 14-3 ドアヒンジ
- 14-4 ヒンジプレート
- 14-5 ビス2.3 × 4mm (MD06) × 1

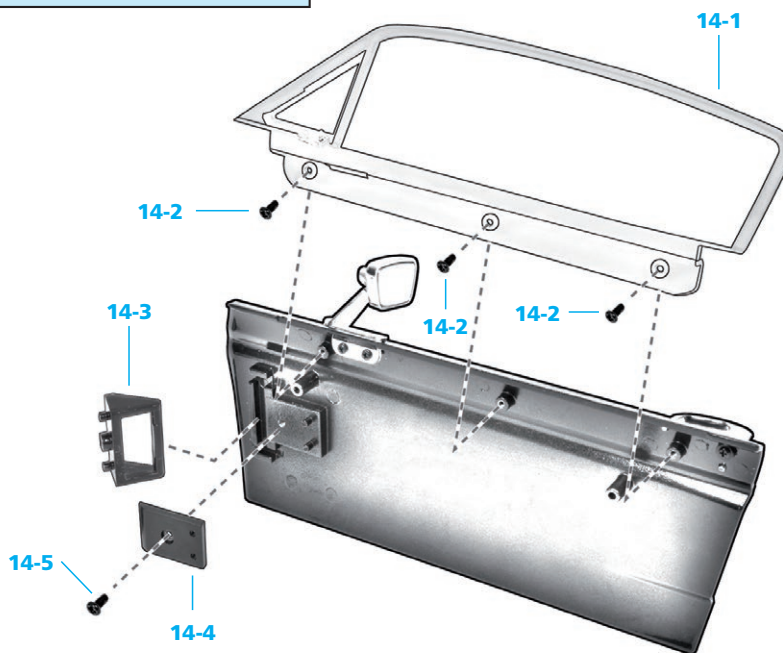
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



パーツ取扱いの注意

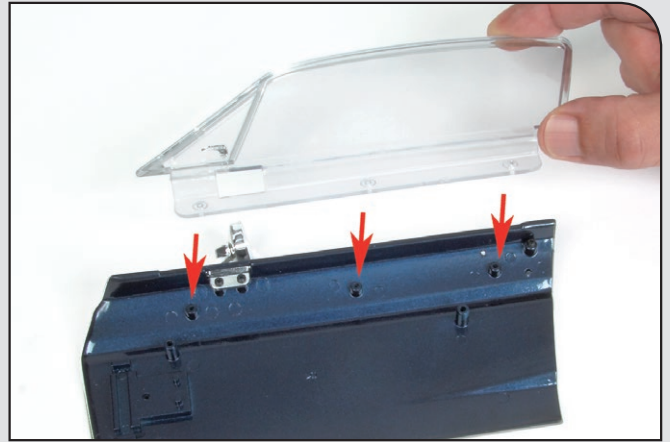
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



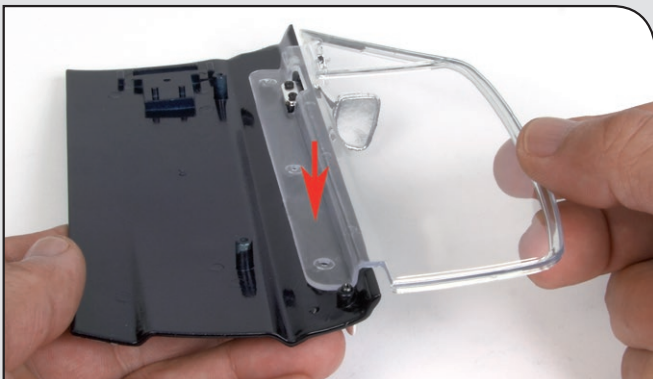
Step 14-A

この号で提供される部品に加えて、ステージ13で制作した右ドアが必要になります。ミラーとドアハンドルを傷つけないようにしてください。



Step 14-B

ドア内側の突起部とウインドウの穴部を合わせます。



Step 14-C

ドア上端部が窓の凹部ときっちり合うことを確認してください。



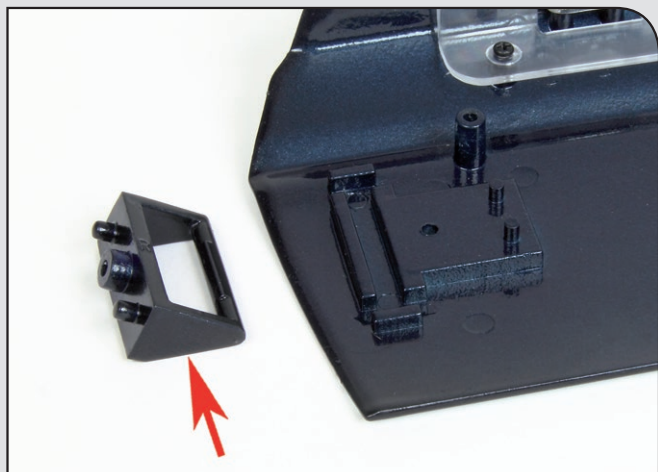
Step 14-D

MD05のビス(14-2)を左端の穴部に差し込み締めます。

Step 14-E

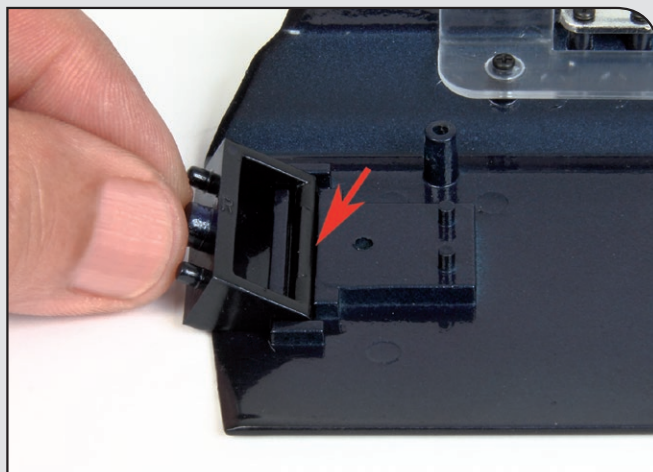
残り2つの穴部も同じように締めます。





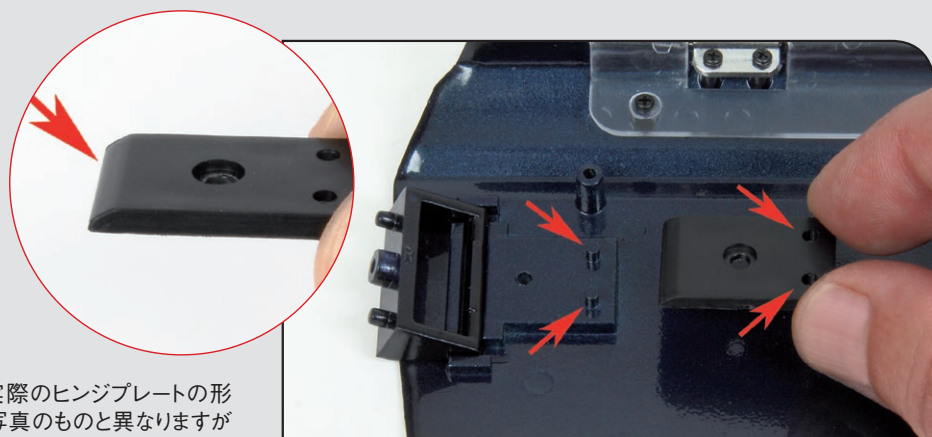
Step 14-F

図のように、ヒンジ(14-3)をドアの前方に合わせます。



Step 14-G

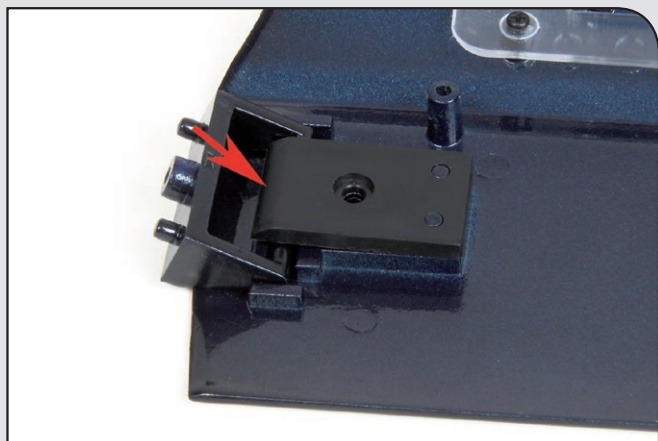
ヒンジをドアの所定の溝の部分に入れます。



Step 14-H

ヒンジプレート(14-4)の丸みを帯びた端(挿入図、矢印)がヒンジに向くように持ちます。プレートの穴をドアの突起部(矢印)に合わせます。

注：実際のヒンジプレートの形状は写真のものと異なりますが組み立てに支障はありません。



Step 14-I

写真のようにヒンジプレートの端がヒンジの所定部分に合うように置きます。



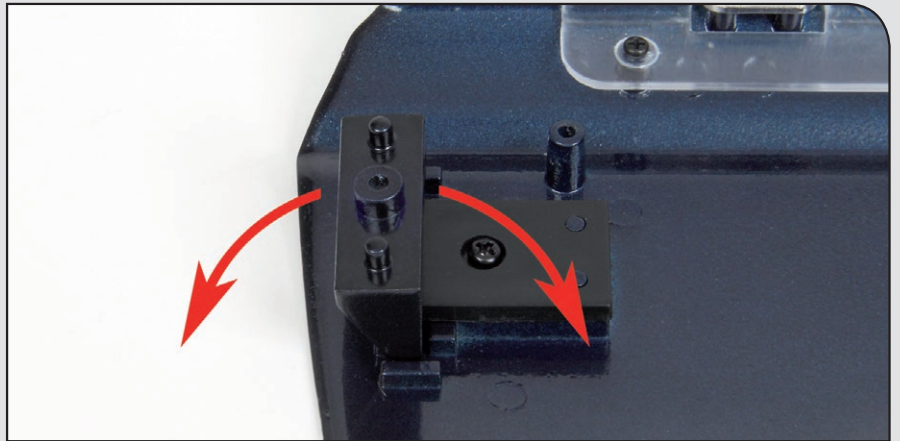
Step 14-J

MD06のビス (14-5)で締めます。



Step 14-K

ヒンジを動かして、自由に回転できることを確認します。



Step 14-L

写真はウインドウとヒンジを取り付けた状態です。



STAGE COMPLETE

